

令和元年度寿楽荘事業報告・決算報告(抜粋)

総括

上半期の実績が、台風とインフルエンザ、更にはコロナウイルスにより一転してしまった。台風による断水やインフルエンザの院内感染など、生活リズムの変調が職員の精神・身体面に影響を及ぼしたのか、職員間相互扶助の関係に支障をきたし、現場も運営側も施設理念に基づき事業展開を図るなかで齟齬が生じ、結果として重大な提供サービスの低下となってしまった。職員不足も一因であるが、インフルエンザの蔓延やコロナ対策で職員の危機認識に稀薄さがみられるなど、職員指示システムの士気の低下や利用者と向き合う姿勢の再教育など、運営面における業務の見直しが喫緊の課題と考えられる。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和2年3月31日
資産・負債の内訳		寿楽荘
I 資産の部		***
1. 流動資産		***
流動資産合計		452,805,617
2. 固定資産		***
固定資産合計		1,258,345,432
資産合計		1,711,151,049
II 負債の部		***
1. 流動負債		***
流動負債合計		63,770,533
2. 固定負債		***
固定負債合計		60,403,844
負債合計		124,174,377
差引純資産		1,586,976,672

拠点区分貸借対照表			令和2年3月31日
			寿楽荘会計
		借方	貸方
流動資産		452,805,617	
固定資産		1,258,345,432	
資産の部合計		1,711,151,049	
流動負債			63,770,533
固定負債			64,012,850
負債の部合計			124,174,377
基本金			62,081,323
国庫補助金等特別積立金			612,002,606
その他の積立金等			50,000,000
次期繰越活動収支差額			862,892,743
純財産の部			1,586,976,672
負債・純財産の部合計			1,711,151,049

拠点区分資金収支計算書			令和2年3月31日
(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日			
勘定科目		寿楽荘会計	
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計①	870,096,288
		事業活動支出計②	808,340,258
		事業活動資金収支差額③(①-②)	61,756,030
	施設整備	施設整備等収入計④	0
		施設整備等支出計⑤	45,434,596
		施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-45,434,596
	その他活動	その他の活動収入計⑦	23,047,532
		その他の活動支出計⑧	15,890,210
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	7,157,322
		予備費(⑩)	0
	当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩		23,478,756
前期末支払資金残高⑫		368,015,376	
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)		391,494,132	

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。